

「2020 年度情報セキュリティ普及啓発のためのセミナー事業運営業務」に係る  
一般競争入札に関するQ&A

最終更新日:2020 年 7 月 15 日  
独立行政法人情報処理推進機構

【Q1】	• 開催前準備:受講証明書について 受講証明書の印刷に使用する用紙に厚み等の指定はありますか。 (P22 4.2(1)③、P23 4.3(1)③、P26 4.4(1)③)
【A1】	一般的なコピー用紙で構いませんが、環境に配慮した製品を選定していただきますよう、お願いいたします。
【Q2】	• 開催終了後:撮影動画の配信について 視聴申込者は何名を想定していますか。 (P22 4.2(3)、P24 4.3(3)、P26 4.4(3))
【A2】	セキュリティプレゼンターカンファレンス(4.2)の視聴申込数は、約 2,000 名を想定しています。 セキュリティプレゼンター勉強会(4.3)の視聴申込数は、約 2,000 名を想定しています。 講習能力養成セミナー(4.4)の視聴申込数は、約 1,000 名の想定です。 いずれも配信期間内の視聴申込数の想定であり、同時視聴数ではございません。
【Q3】	• 開催終了後:撮影動画の配信について 「配信プラットフォームは問わない」「視聴時の ID とパスワードは当該動画共通で可」という記載がありますが、配信プラットフォームは ID とパスワードが設定できるもの限定という解釈でしょうか。具体的には、視聴者を限定できる無料のプラットフォーム (YouTube やニコニコ動画等) は不可ということでしょうか。 (P22 4.2(3)、P24 4.3(3)、P26 4.4(3))
【A3】	配信プラットフォームは ID とパスワードが設定できるもの限定という解釈に相違ございません。
【Q4】	• 地域の講習会の運営について 会場費は実費ですか。会場は IPA からの指示はありますか。
【A4】	地域の講習会の会場手配及び支払いは、自主開催型は講師(セキュリティプレゼンター)が、講師派遣型は主催団体が行います。そのため、地域の講習会の会場費は事務局の負担外となります。なお、会場の情報を含む地域の講習会の開催情報は、事務局(請負者)に受付業務を担当いただきますので、講師・主催者からの申請・依頼内容を IPA に報告してください。(P27)
【Q5】	• 今年度の運営の規模について 昨年度と比べてかなり大きい規模なのでしょうか。
【A5】	昨年と比べると、新型コロナウイルスの影響で予定参加数は一部減らしている一方、広い会場での実施となる点や、動画関連の業務など新たに追加した点もあるため、単純な比較は難しいと考えます。